

2012年4月4日

No.151

又市征治 国政だより

又市征治事務所
発行責任者 東 篤
富山市下新町 8-16
TEL 076-441-0800
HP: www.s-mataichi.com

「テレビとネットの融合」は時の流れだ — 又市副党首、NHKの将来に要望 —

又市副党首は3月29日、NHK予算の国会承認につき参院総務委員会で審議。賛成の立場で9問にわたりNHK・総務省と意見交換しました。**又市副党首**は「テレビとネットの融合」については、震災後の被災世帯への同時配信と若者のテレビ離れを例に、「垣根が低くなっている」と開放を促し、**NHK**と**総務省**は「大きな流れはそういう方向」だが「受信料支払（ネット利用者は現在無料）をどう解決するか、英・仏を参考に研究中」と答えました。



又市「震災後の長時間放映で国民のきずなをつくったことに敬意を表す。要員・機材は十分だったか。後世に伝える制作は？」【答当初600人派遣。定期異動は3県に重点。】

又市「『総務大臣意見』は毎年、効率化ばかり言うが、災害備蓄、人も含めて蓄積は必要だ。」【答 森田総務政務官：公共放送の使命を遂行しつつ効率化にも努力する。】

労使は政治の圧力受けず、自主交渉で決めよ 「経営委員」は公共放送・文化全般に配慮を

又市「NHKは労働組合法が適用されるふつうの経営体だ。給与等は政治の圧力を受けず労使で自主的に決めるべきだ。」【答 松本会長：当然、法にもとづき団交などで決めていく。】

又市「NHK経営委員は、補充により、企業人が多くなった。経費削減や受信料値下げ論ばかりでなく文化全般・公共放送を守ってほしい。」【答 数土委員長：文化も知っている。地方の文化芸能を振興する。】

又市「営業員・地域スタッフは視聴者の大事なパイプ。世界に誇る自由意志での支払いのコストだと考えよ。」【答 自治体の協力も入れる。】

又市「コミュニティラジオなど小規模局を支援・提携せよ。」【答 流れだが法制の壁がある。】